

令和2年9月熊野市議会定例会市政報告

おはようございます。本日、令和2年9月熊野市議会定例会を招集させていただきましたところ、議員の皆さまには、お忙しいなか出席をいただき、ありがとうございます。

それでは定例会の開会にあたり、新型コロナウイルス感染症の現状と支援策の進捗状況等について、ご説明いたします。

直近の新型コロナウイルス感染症の情勢については、政府による緊急事態宣言が解除されてから、全国的に感染者が再び増加してきた状況で、三重県においては、新型コロナウイルス「緊急警戒宣言」が8月3日から8月31日まで発出されました。

本市としましては、市広報の折り込みなどにより、3密回避、ソーシャルディスタンス、手洗い、マスクの着用などについてご協力をお願いするとともに、県外の繁華街など感染者が急増しているエリアとの往来は避けることや、誤った情報や噂に惑わされないよう、冷静な対応をお願いすることなどの呼びかけを行いました。

また、市内の観光サービス業・商店など事業者の方々や福祉など各種団体における感染防止対策については、商工会議所・商店連合会・宿組合や県・業界団体などが周知や情報共有、アドバイス等の取り組みを行っておりますが、市といたしましても、これら関係団体の取り組みに協力しております。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、この秋・冬に予定されていたイベントの多くが中止となっております。主なものとしては、観光イベントで「紀和ふるさとまつり」「熊野磯釣り大会」など、スポーツイベントで「市民健康スポーツ祭」「熊野古道トレイルランニングレース」「ビーチ・マリンスポーツフェスティバル in ATASHIKA」などが中止となったほか、ソフトボール・ラグビーの大会も一部で中止となっております。

本市においては、現在のところ感染者は発生しておりませんが、これまで感染者をゼロに抑えることができているのは、感染防止対策に協力いただいている市民の皆様・事業者の皆様のご尽力によるものであり、心から感謝を申し上げます。

これまでに議決された本市の緊急補正予算による支援策のうち、主なものの実績及び進捗状況ですが、1人あたり10万円を支給する特別定額給付金事業につきましては、8月12日に申請の受付を終了いたしました。支給の対象16,573人に対して、支給した人数は16,544人で99.8%の支給を行いました。市民1人当たり1万円分のレインボー商品券を支給した生活者・事業者支援商品券支給事業につきましては、1億6,556万円分の商品券を支給しましたが、8月末現在、事業者による換金実績は1億4,610万1千円となっております。休業要請に関連して事業者向けに交付された1事業者50万円の新型コロナウイルス感染症拡大阻

止協力金は、162件を支給いたしました。同じく事業者向けの資金繰り支援のセーフティネット保証、危機関連保証認定件数は8月末現在120件となっております。プレミアム分40%のウルトラレインボー商品券の8月末の販売実績は商品券2億14万4千円分で発行総額の約32%となっており、今後、2次販売を実施していく予定です。また、三重県の緊急警戒宣言が解除されたことから、大きく落ち込んだ観光、宿泊客の再生・回復を図るため、「Welcomeくまのキャンペーン」を、三重県民限定で本日9月7日から実施いたします。

新型コロナウイルス感染症の収束については、まだ見通しが立っておりませんが、今後は、全国及び県内の感染状況をにらみつつ、市民の皆様、事業者の皆様に感染防止対策のお願いを行いながら、医療体制の維持や事業者支援をはじめとする市内の経済活動への支援を引き続き行っていきたいと考えております。

以上、新型コロナウイルス感染症の現状と支援策の進捗状況等についてご報告いたしました。

なお、今定例会におきましては、条例案など議案9件、報告4件、諮問1件の合わせて14の案件を提出いたしております。

よろしく、ご審議を賜りますようお願い申し上げ、開会にあたりましての市政報告といたします。